

えどがわく こうえん
江戸川区の公園(1)
くりつ こうえんし
区立公園史

江戸川区の最初の公園は昭和10年(1935)4月に開園した大杉公園です。敷地807坪(2663.1㎡)は昭和9年(1934)7月天祖神社から寄付されました。

次に開園したのが行船公園ぎょうせんで、昭和11年(1936)10月にオープンしました。

逆井公園(164.5坪、542.8㎡)は3番目で昭和16年(1941)4月の開園です。いずれも当時は東京市(都)の直営でした。その後、公園の管理は18年(1943)に区に委任され、25年(1950)10月、都から移管を受けてこの三公園は最初の区立公園となりました。



大杉公園(奥の鳥居は大杉天祖神社)

その後、次々と新しい公園がつくられ、平成22年4月現在、区立公園は182園、児童遊園や都立公園を含めた総数は448園となり、海域を除く全公園の面積は約350万㎡(東京ドーム75個分)、東京23区で第1位の広さとなっています。

大杉公園(大杉1-22-1)

大杉中央通りに面して大杉天祖神社の南側が区立公園として整備されています。大杉の名は旧西一之江村の字名で区史には「大きな杉の生育していた土地で現大杉神社付近をいう」とありますが確かなことはわかりません。

逆井公園(平井1-24-6)

都立小松川高等学校の北側に位置します。ジャブジャブ池は子どもたちに人気があり、夏は親子連れでにぎわいます。逆井の名称はかつての旧町

名(逆井一丁目)を表しますが、昭和47年(1972)以降の住居表示で平井に変わり、公園や橋などにその名を残しています。逆井公園のあと、平井公園(昭和30年4月移管)、小松川公園(31年12月移管)、宇喜田川公園(35年10月移管)と都から移管が続き、区立公園が次々に誕生しました。



逆井公園(ジャブジャブ池)



江戸川区球場

小岩公園(北小岩6-43-1)

開園当時は行船公園に次ぐ大きさ(面積9,601㎡)で、昭和38年(1963)12月に都から移管され、7番目の区立公園となりました。公園内にはテニスコートや茶会などに利用できる「甲和亭」があります。

その他の公園

新しいタイプの公園としてオープンしたのが「今井児童交通公園」です。多発した交通事故から子どもたちを守るため、交通ルールやマナーを学ぶ施設として昭和43年(1968)開園しました。

「総合レクリエーション公園」(昭和58年から順次オープン)は、23万㎡に及び区南部を東西に横断する区内最大規模の公園です。球場、虹の広場、フラワーガーデン、富士公園、なぎさ公園など、四季折々に楽しめる公園が全長3kmにわたり続きます。フラワーガーデンや富士公園とは遊覧車のパノラマシャトルで結ばれています。



フラワーガーデン



富士公園

江戸川区郷土資料室

〒132-0031 東京都江戸川区松島 1-38-1 グリーンパレス 3階
TEL : 03-5662-7176 (9:00~17:00)